

Sunday

3/5

多久駅北口が大賑わい! 春のパンまつり 2017

多久駅北口の賑わい創出を目指し、多久市ローカルシェアリングセンター東側で春のパンまつり（主催：多久市春のパンまつり実行委員会）が開催されました。市内外からパン、スイーツ、雑貨などの人気店が集まるとあり、10時の開始前から多くの人で賑わい、早々に商品が完売になるお店もありました。

会場には小さなお子さん連れの家族も多く、来場者はパンやハンバーガーなどをほおぼりながらライブ演奏に耳を傾け、のんびりと過ごしていました。



▲多くの来場者で賑わいました

Saturday

3/11

芸術文化の功績に表彰 平成28年度 文化功労者表彰式

中央公民館視聴覚室で多久市文化連盟（会長吉浦啓一郎）文化功労者表彰式が行われ、15人が表彰されました。これは、多久市文化連盟が毎年行っているもので、芸術文化の振興に貢献した人や顕著な功績があった人に授与されています。

被表彰者は、以下のとおりです。（敬称略）

- ▲今年度表彰された
みなさん
- 芸術文化功労賞／古賀 未智子（音楽協会）、原 勝弘（音楽協会）、富永 敬明（音楽協会）、杉山 和壽子（音楽協会）
江口 久仁子（多久ミュージカルカンパニー）
- 芸術文化賞／小森 敏彦（音楽協会）、古賀 弘子（文芸協会）、桑原 峰俊（多久市郷土研究会）
- 芸術文化奨励賞／宮崎 智広（音楽協会）、野中 孝子（日本舞踊連合会）
- 芸術文化寿賞／高添 福代（音楽協会）、木下 節子（日本舞踊連合会）、若林 律子（日本舞踊連合会）
- 芸術文化特別賞／安田 公子（音楽協会）、南里 忠宏（多久市美術協会）



Friday

3/17

もしもの時の迅速な対応のために 災害時のごみ処理で連携協定

3月17日、多久市役所で一般社団法人佐賀県産業廃棄物協会と「地震等大規模災害時における災害廃棄物の処理等の協力に関する協定調印式」を行いました。

この協定は地震など大規模災害時に発生する大量の災害廃棄物を迅速に処理するため、必要な人員、車両、資機材などを持つ協会会員の協力を得て、生活環境の回復の手助けをするものです。

式では横尾市長が「心強い協定に感謝します」と述べ、一般社団法人佐賀県産業廃棄物協会の篠原隆博会長は、「協定を結んだことで、大規模災害発生時に廃棄物の撤去に向けて迅速に動ける体制ができた」とあいさつされました。



▲調印式を行った横尾市長(写真左)と篠原会長(写真右)